花台にフェンスがついて1台2役

フェンス付花台

組立方法・取扱説明書

●このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、製品の完成図、及び注意事項について記載しております。

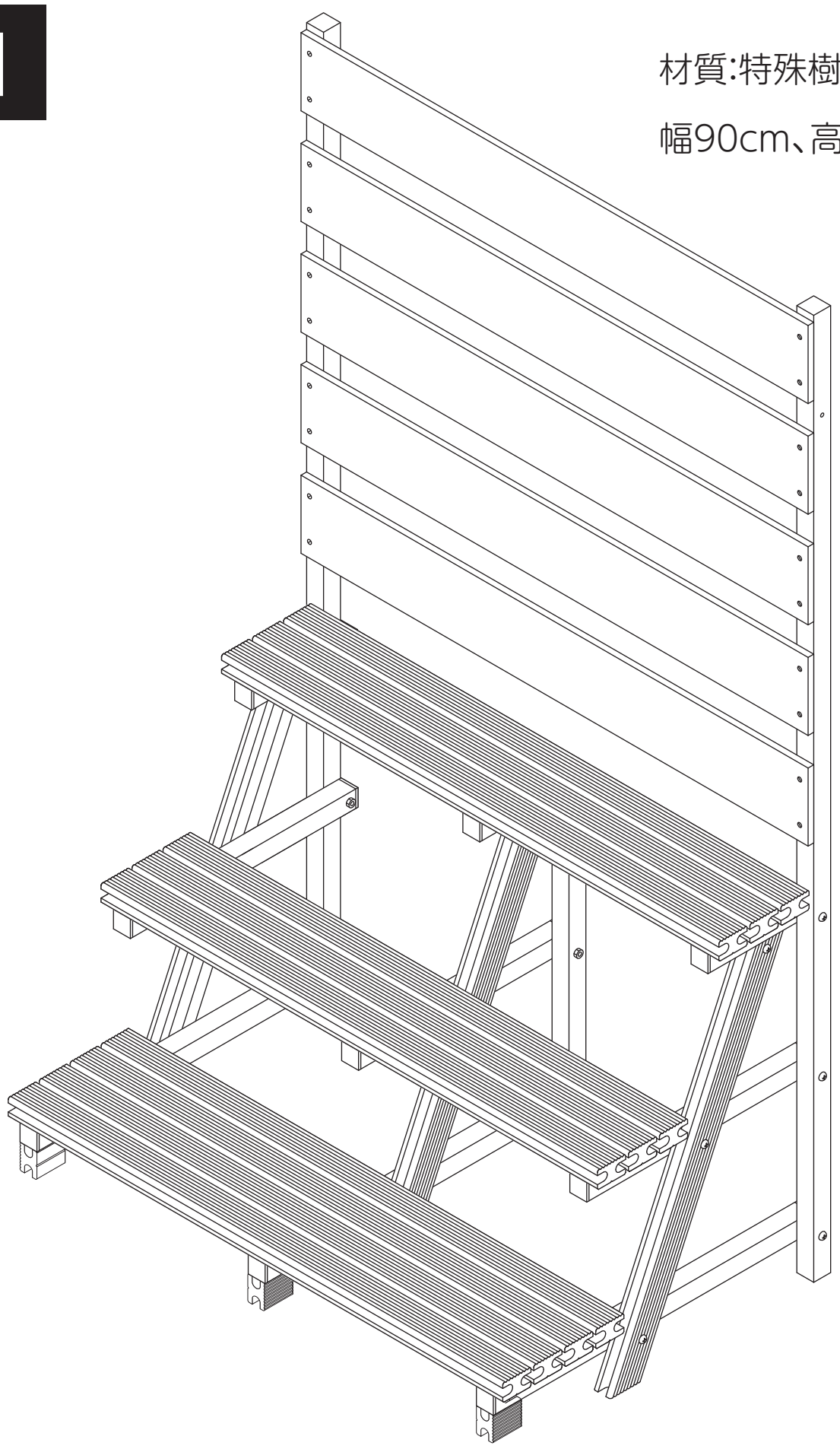
●製品をご使用になる前に、必ず本書をよくお読みになられた上で、お使いください。

●この取扱説明書は、本製品のご使用上の事故を未然に防ぐための内容となっておりますので、読まれた後も大切に保管してください。

完成図

材質:特殊樹脂、アルミ　　原産国:日本

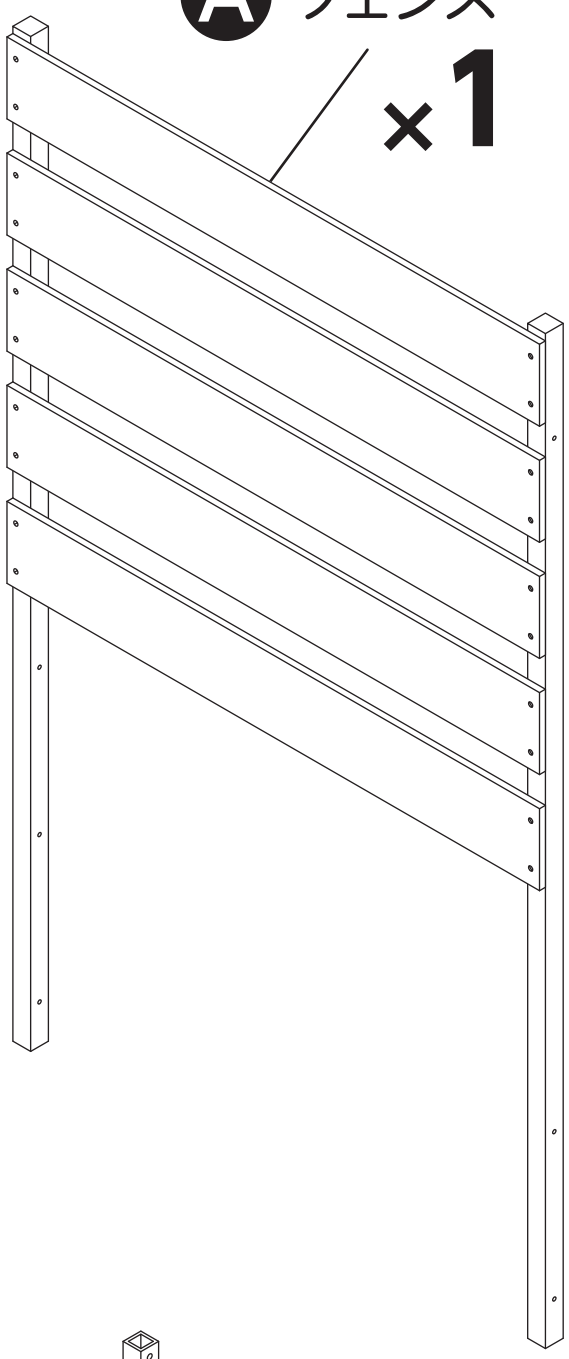
幅90cm、高さ148cm、奥行き57cm



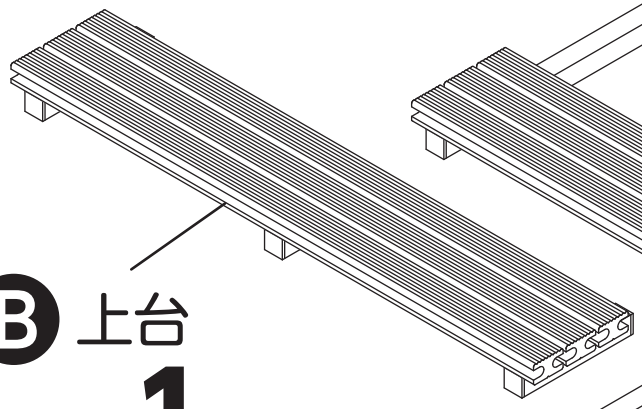
パーツと部品のチェック

下記パーツがすべて揃っているか
最初に確認して下さい。

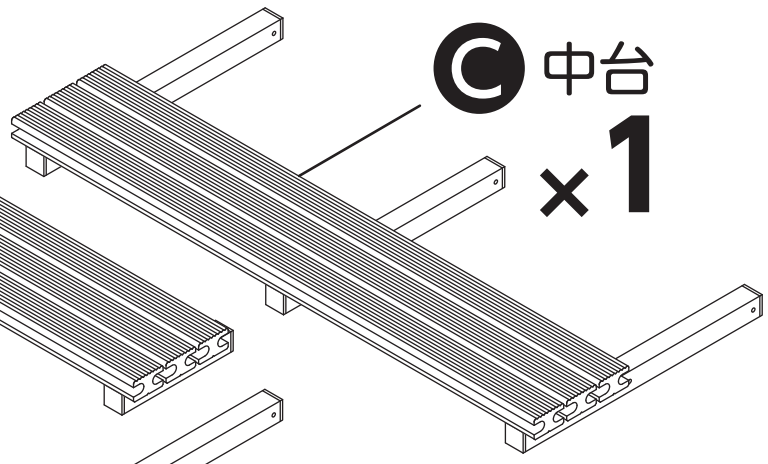
Ⓐ フェンス ×1



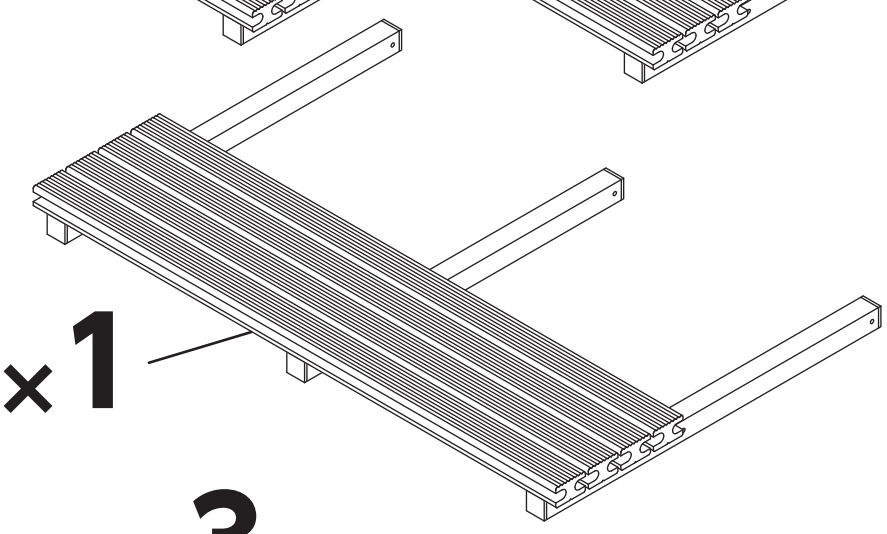
Ⓑ 上台 ×1

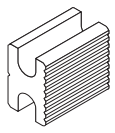


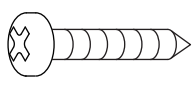
Ⓒ 中台 ×1

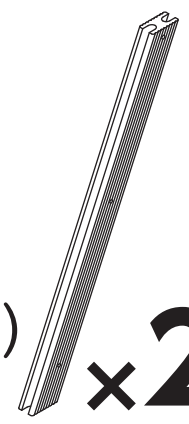
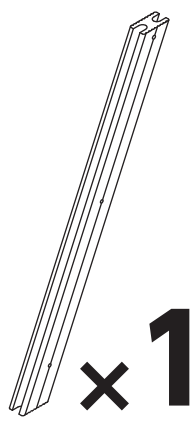


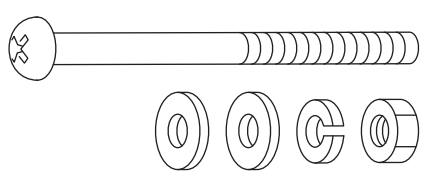
Ⓓ 下台 ×1



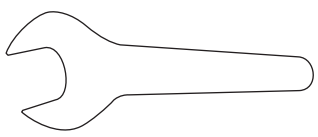
Ⓔ  補助柱 ×3

Ⓕ  なべタッピング ×6

Ⓖ 傾斜柱（前脚）  ×2  ×1

Ⓗ ネジ・ナットセット  ×18

Ⓘ 柱（後脚） ×1

Ⓙ  スパナ ×1

設置に際しての注意事項

⚠ 警告

組み立ての時は、手袋をして無理のない体勢で行って下さい。
部材の先端部や端角などで、ケガをする場合があります。

●設置時、不安定な場所には置かないで下さい。

●構造上、ボルトの先端の突出が生じますので、使用の際は十分注意して下さい。

はじめに用意するもの　※お客様でご用意下さい

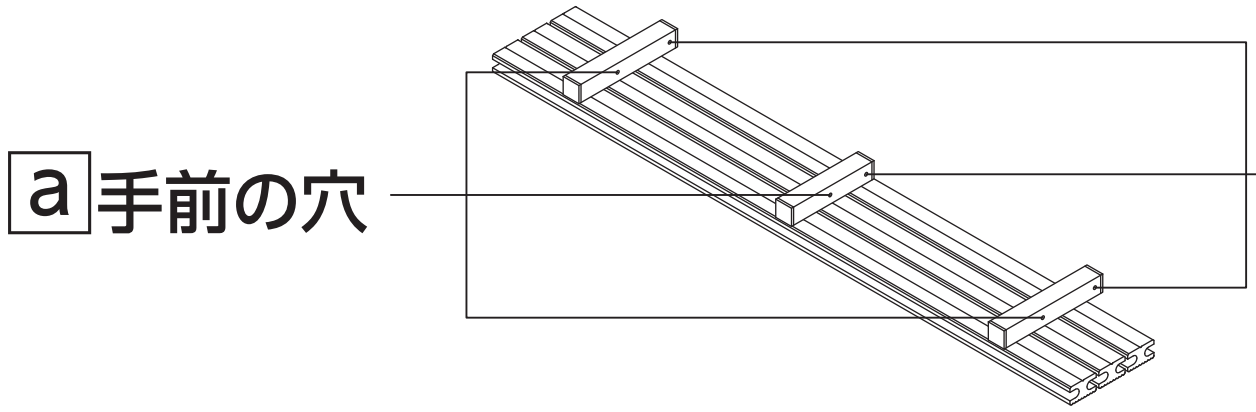
●必要な工具

□ +ドライバー　　□ 軍手

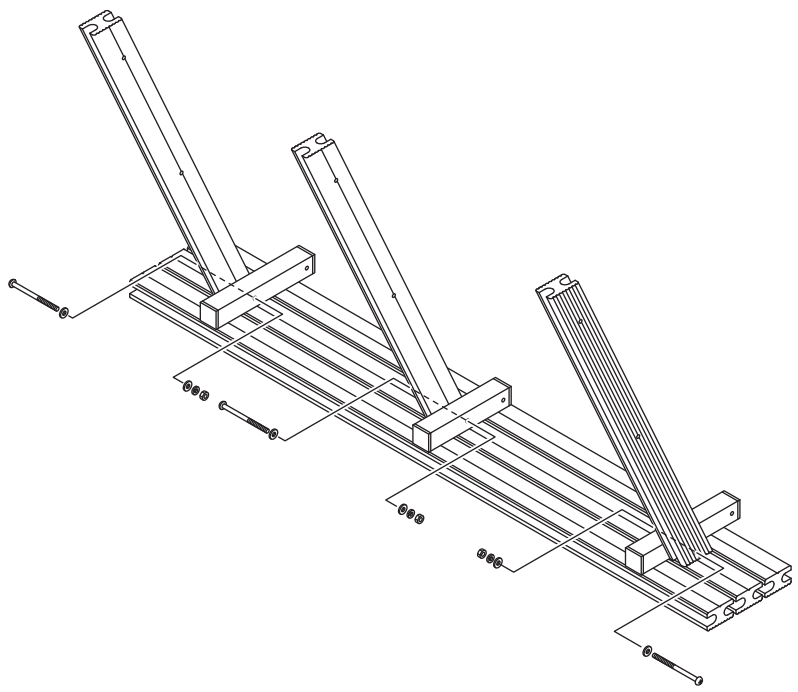
組み立てかた

⚠ 組み立てる場合は、必ず二人以上で組み立てを行って下さい。

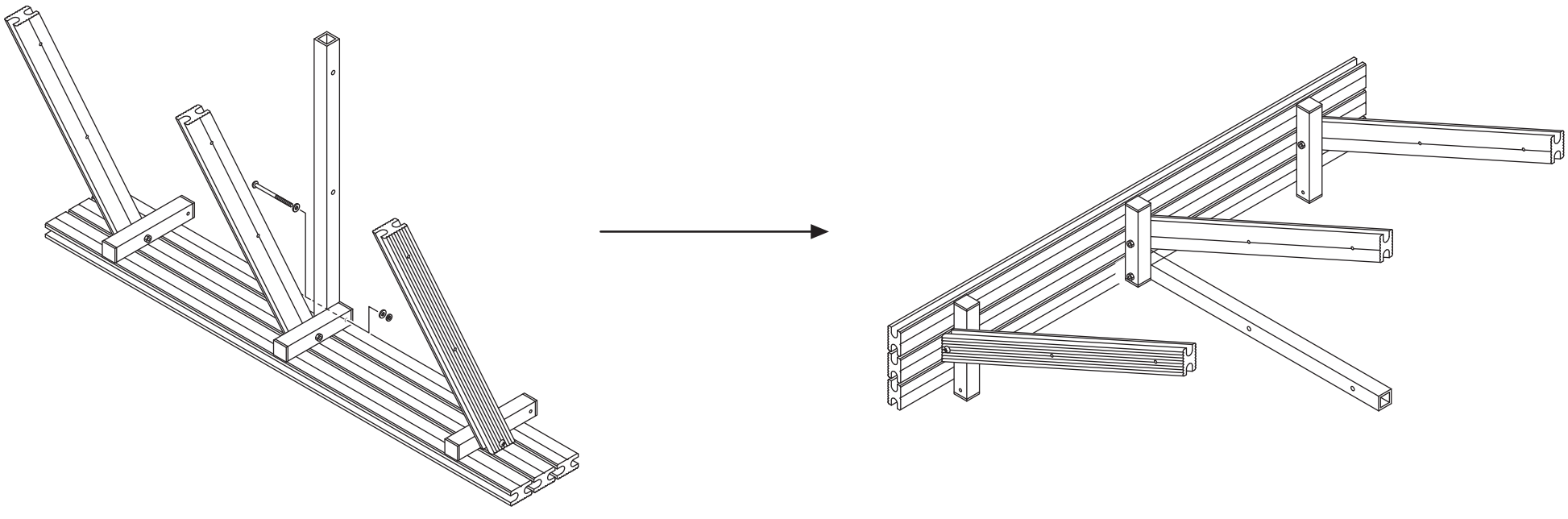
手順
1 上台を裏返しに置いて下さい。



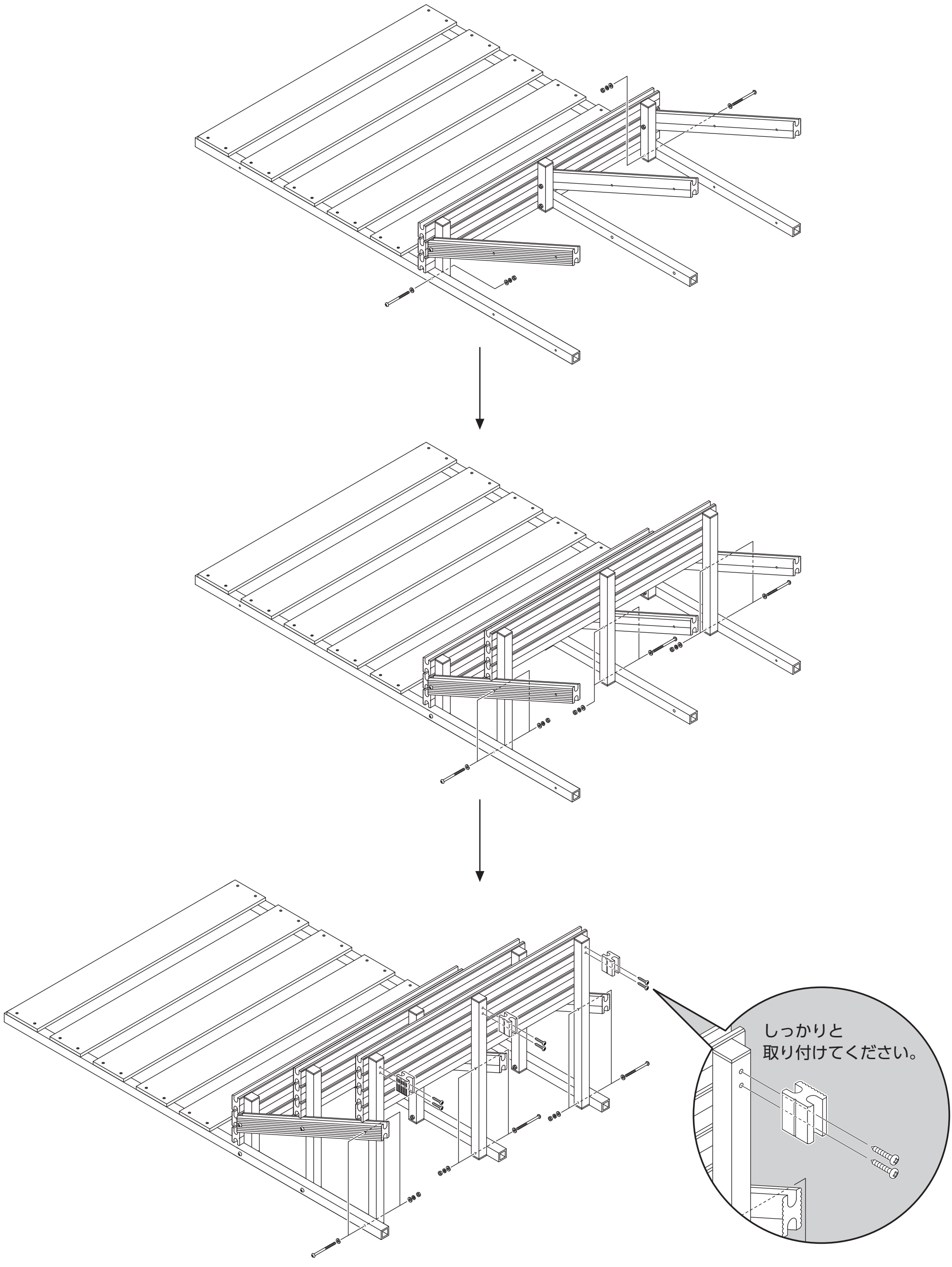
手順
2 上台のa手前の穴に傾斜柱（前脚）を仮止めします。



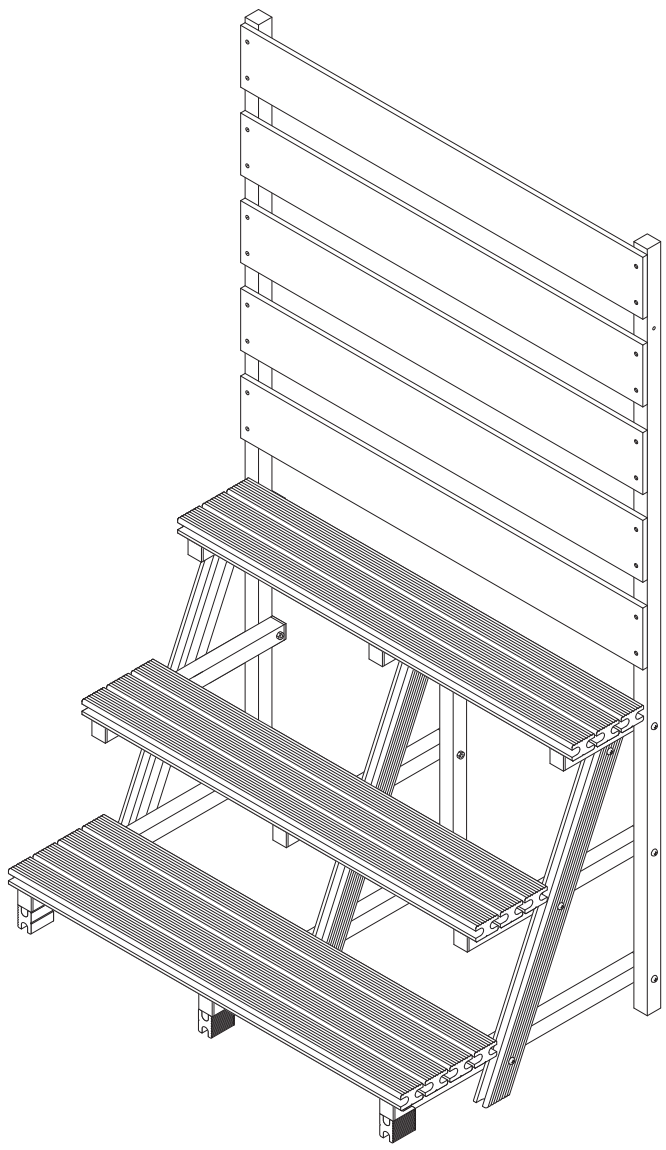
手順
3 上台のb奥の穴に柱（後脚）を仮止めし、横向きにします。



手順 4 フェンスを用意し、上台・中台・下台の順にネジで仮止めします。最後に下台に補助柱を取り付けます。



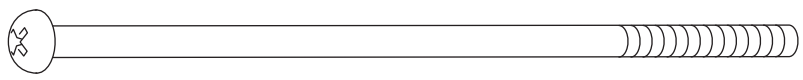
手順
5 台とフェンスを起こし、仮止めしていたネジを増締めします。



これで完成です。
おつかれさまでした。

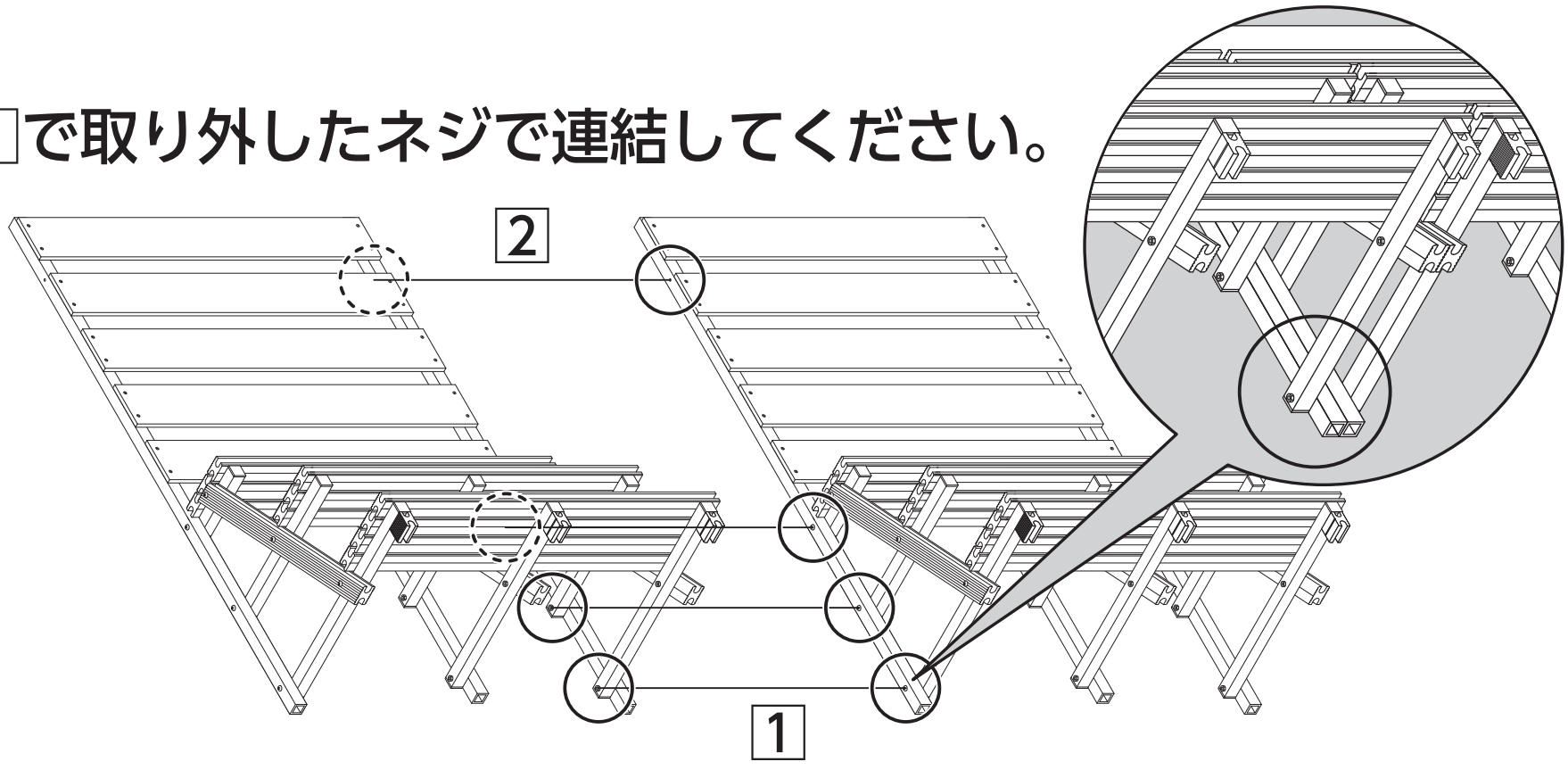
連結してお使いいただくには ※別売りの「連結ボルトセット」が必要です。

※別売りの「連結ボルトセット」が必要です。

- 連結ボルトセット（別売り）  ×3

手順
1 6ヶ所ネジを取り外して「連結ボルト」で連結してください。

手順
2 1で取り外したネジで連結してください。



取扱説明書（末永く、お使いいただくために下記に注意してお使いください。）

お使いになられる方や、他の人への危害・または財産への損害を未然に防止するため、ご使用にあたっては、下記の記載内容を必ずお守りください。内容に従わない方法や、お客様の不注意における損害、事故等の保証は致しかねます。

気を付けていただくこと

●天板の笠木がガタついている時は必ずその箇所の笠木を新しいものと交換するようにしてください。重大な事故につながる恐れがあります。
●天板は必ず水平になるようにしてください。
傾斜やガタ付きがある状態で使用すると、製品が転倒してケガをする恐れがあります。使用する地面に多少の凹凸がある場合は、アジャスターを使用して天板を水平にしてください。
●取り付け時にネジをしっかり締めていないと重大な事故につながる恐れがあります。

絶対にしてはいけないこと

●飛び乗り・飛び降りや、天板の上で飛び跳ねたりしないでください。
製品が転倒、または破損し、ケガをする恐れがあります。
●製品に片寄った荷重や耐荷重（150kg）以上の負荷をかけないでください。また、天板の一箇所に集中して、重いものを載せたり、乗ったりしないでください。
●火気近くでの使用、または火気を近づけたり、熱いものを直接置かないでください。
天板が樹脂製のため、溶けたり、変形・変色の恐れがあります。
●天板を刃物・工具などで傷をつけないようにしてください。
傷がもととなり、天板の笠木が折れる恐れあります。
●天板に天ぷら油、灯油、薬品などをこぼさないでください。
樹脂が劣化し、折れる原因になります。こぼした場合は、すぐに中性洗剤を使って完全に拭き取ってください。

その他のご注意

●直射日光があたる場所でのご使用の場合、特に夏場の炎天下では、天板部分が高温になりますので、ご注意ください。
●ご使用になる前に必ず製品各部を点検し、部材の変形がないか、確認してからご使用ください。
●製品に異常がないかを3ヶ月に一度点検してください。
取り付けネジ等は緩みがないか確認し、緩んでいる場合は付属のスパナで閉め直してください。
●本製品を分解・改造したり、不当な修理は絶対に行わないでください。
●建物・基礎部分に取付の際は専門業者に依頼することをおすすめします。お客様ご自身が取り付けをされる場合には、自己責任の範囲内で行なってください。

お手入れについて

長期間、清掃しないままにしておきますと、表面に付着した汚れは、しみや腐食の原因になります。汚れが軽いうちに清掃してください。
清掃の目安は、少なくとも年1～2回程度です。特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。
■お手入れ方法
●汚れは、柔らかい布、スポンジなどで水洗いにより、洗い落としてください。金属たわしなどでこすると、表面にキズがつき腐食のもとになりますので、使用しないでください。
●水洗いで取れない汚れなどは、食器用中性洗剤で洗い落としてください。
●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を含むガラスクリーナー、便器やタイル用酸性洗剤やアルカリ性洗剤は、変形・変色・腐食のもととなってしまいますので、絶対に使用しないでください。また、柑橘精油（リモネン）成分入の洗剤（オレンジ成分入りの洗剤など）の使用は避けてください。変形・変色の恐れがあります。

破棄について

ご不要になった場合は、産業廃棄物（安定型）になりますので各地域の条例等に従って処分してください。

お問い合わせ先

販売元・製造元

美濃化学工業株式会社

〒511-0217　三重県いなべ市員弁町大泉新田278番地
URL：http://www.mino-chemical-ind.co.jp/
TEL：0594-84-1500　FAX：0594-84-1511
平日（月曜～金曜）朝9時～夕方5時まで

本製品及び、本書の内容は予告なく変更することがあります。
201502・02